



国際深海科学掘削計画 (IODP) 研究航海関連活動報告書

提出年月日： 2017 年 5 月 1 日

氏名： 諸野 祐樹

所属機関・職名： 海洋研究開発機構 グループリーダー代理

活動の種類 (該当項目を残す)	1st Post-expedition meeting
IODP 研究航海番号 および航海名	Expedition 370
乗船時の役割	Co-chief Scientist (例 Sedimentologist)
出張期間 (移動も含む)	2017 年 4 月 24 日 ~ 2017 年 4 月 30 日
用務地 (国・都市)	アメリカ カレッジステーション
<p>本活動における成果</p> <p>Expedition 370 の 1st post cruise meeting では Expedition、および Expedition によって得られた試料やそれに関する分析の結果について、Proceedings としてまとめる作業を実施した。</p> <p>Texas A&M 大学の IODP Building において Expedition 370 で用いられた方法をまとめた章 (Methods Section) と、ドリリングサイト C0023 について試料とその分析結果についてまとめた章、の二章で構成される Proceedings volume について Introduction、Operation、及び各研究分野について、Expedition 期間中に執筆した内容を基に、記載内容の確認、修正に加え、Expedition volume としての一貫性などについて詳細な編集作業を行った。</p> <p>4 月 25 日から 28 日までの間に、本文、図、表、キーワードについて編集作業を行い、加えて Expedition volume に関する著者情報 (Authorship) に関する確認も行った。</p>	
備考	

注意事項

1. 当報告書は出張終了後 2 週間以内に海洋研究開発機構研究推進部内 IODP/J-DESC 旅費サポートに E-mail (travel@j-desc.org) でご提出ください。



国際深海科学掘削計画 (IODP) 研究航海関連活動報告書

提出年月日： 2017 年 5 月 1 日

氏名： 廣瀬 丈洋

所属機関・職名： 海洋研究開発機構・高知コア研究所 (グループリーダー代理)

活動の種類 (該当項目を残す)	1st Post-expedition meeting
IODP 研究航海番号 および航海名	Exp. 370 室戸沖限界生命圏掘削調査：T-リミット
乗船時の役割	Physical properties (例 Sedimentologist)
出張期間 (移動も含む)	2017 年 4 月 23 日 ~ 2017 年 4 月 30 日
用務地 (国・都市)	アメリカ合衆国・テキサス州・カレッジステーション
<p>本活動における成果</p> <p>米国テキサス A&M 大学内にある IODP-USIO の会議室で 2017 年 4 月 25~28 日の 4 日間にわたって、Expedition 370 室戸沖限界生命圏掘削調査 (T-Limit) の 1st Postcruise Meeting がおこなわれ、国内から、諸野祐樹氏と山本由弦氏 (JAMSTEC) および EPM の久保雄介氏と共に参加した。会議では、研究航海成果をまとめた Proceedings の執筆・編集作業をおこなった。廣瀬が主担当していた物理特性に関するチャプターの編集は、大きな変更もなく順調に終えることができた。しかし、コアの記載を主とする Lithology のチャプターは、ページ数が多いにもかかわらず主担当が 1 人であり、校正・編集が大きく遅れた。本航海では、多くの付加体掘削航海では分かれている Structural geology と Sedimentology を Lithology として 1 つのグループにまとめ、比較的少人数で乗船研究をおこない、その成果を 1 つのチャプターにまとめたために編集に時間を要した。船上での専門分野間の人員のアンバランスが、このポストクルーズミーティングにも影響を及ぼしていた。ページ数が多い場合や、船上でのレポートの完成度が低い場合は、会議前に原稿に目を通しておく必要性を強く感じた。USIO の Publication Staff の非常に手際の良い編集作業に感嘆するとともに、このような編集が国内でもできれば IODP 以外の航海の成果出版物の作成にもいかされるのではないかと思った。</p>	
備考	

注意事項

1. 当報告書は出張終了後 2 週間以内に海洋研究開発機構研究推進部内 IODP/J-DESC 旅費サポートに E-mail (travel@j-desc.org) でご提出ください。



国際深海科学掘削計画 (IODP) 研究航海関連活動報告書

提出年月日： 2017 年 4 月 30 日

氏名： 山本由弦

所属機関・職名： JAMSTEC・主任研究員

活動の種類 (該当項目を残す)	4. 1st/2nd Post-expedition meeting
IODP 研究航海番号 および航海名	370 T-limit
乗船時の役割	Sedimentologist (例 Sedimentologist)
出張期間 (移動も含む)	2017 年 4 月 24 日 ~ 2017 年 4 月 30 日
用務地 (国・都市)	米国 College Station
本活動における成果 2016 年 9-11 月に行われた Expedition 370 航海の 1st Post-expedition meeting に参加した。航海中にまとめられた Expedition report、Site report を校正、編集を行い、Preliminary Report としてまとめ上げた。この会議の最大の成果である Preliminary Report は、IODP の Publication サイトで公開される。	
備考	

注意事項

1. 当報告書は出張終了後 2 週間以内に海洋研究開発機構研究推進部内 IODP/J-DESC 旅費サポートに E-mail (travel@j-desc.org) でご提出ください。